

「令和4年度原子力総合防災実施成果報告書」の概要

「令和4年度 原子力総合防災訓練の概要」

【訓練目的】

（原子力災害対策特別措置法第13条第1項に基づく防災訓練）

- ① 国、地方公共団体及び原子力事業者における防災体制や関係機関における協力体制の実効性の確認
- ② 原子力緊急事態における中央と現地の体制やマニュアルに定められた手順の確認
- ③ 美浜地域の緊急時対応に定められた避難計画の検証
- ④ 訓練結果を踏まえた教訓事項の抽出、緊急時対応等の検討
- ⑤ 原子力災害対策に係る要員の技能の習熟及び原子力防災に関する住民理解の促進

【実施時期】

令和4年11月4日（金）・5日（土）・6日（日）

【訓練の対象となる原子力事業所】

関西電力株式会社 美浜発電所

【参加機関等】

146機関、約4180人（うち、1107人の住民が参加）

【訓練内容】（重点訓練項目）

- ① 迅速な初動体制の確立
- ② 中央と現地組織の連携による防護措置の実施等に係る意思決定
- ③ 県内外への住民避難、屋内退避等

「実施成果報告書」記載事項

本報告書は、「実施成果報告書」、「資料」及び「訓練参加者アンケート」から構成。

「実施成果報告書」は、今後の防災体制及び関係機関の協力体制の確認、避難計画の検証及び改善に活かすため、訓練計画に示す3つの「重点訓練項目」及び26の「訓練実施項目」及び「訓練方法」について、訓練参加者の自己評価や評価員の評価等から課題及び教訓等を抽出して取りまとめ、整理したものである。

